

第 22 回ワシントン日本商工会 Capital Classic ゴルフトーナメント開催ご報告

企画担当理事

去る 7 月 14 日(日)、ワシントン日本商工会 Capital Classic ゴルフトーナメントをヴァージニア州 Westfields Golf Club にて開催しました。参加費高騰の抑制や日没打ち切りのリスク等を考慮し、昨年に続き今年も夏の実施と致しました。この日、予報では前年のような Thunder Storm の懸念はありませんでしたが、100°F にも迫ろうかという気温で、熱中症のリスクなどを心配しましたが、事前に水分補給等の対策を呼びかけ、ご参加の皆様のご理解・ご協力の結果、無事全プレイヤーが安全に 18 ホールを回り切り、今年も大きなトラブルなく開催することができました。ご参加の皆様、ご協賛の企業・個人の皆様、運営をお手伝い頂いた皆様に心より感謝申し上げます。以下、当日の様様をご報告致します。

22 回目となる本大会は、前回大会と同様、70 名以上の方々にエントリーいただきました。ただし、前日発生したトランプ氏狙撃事件の影響で、メディアの方を中心に急遽キャンセルを余儀なくされた方もおられ、最終的なご参加は 61 名と、例年に比べてやや少ない人数でのトーナメントとなりました。

スタート前は各々会話を楽しんだり、パター練習に勤しんだりと和やかな雰囲気の中にもプレー前の緊張感も漂う独特の空気に包まれました。今年の開会式は、暑さ対策を兼ねてクラブハウス内で実施し、吉村会長から開会挨拶の後、運営側からルール・注意事項の説明が行われ、全員で記念写真を撮影して散会。午後 1 時に「ショットガン方式」で各ホールから一斉にスタートしました。



(開会式後・スタート前の記念撮影)

今大会も、トヨタ様・ホンダ様よりホールインワン賞(2 ホール)として、時代を象徴するようにそれぞれ新型電動車をご提供いただき、2 台実車配置して、大会を盛り上げていただいたほか、全てのショートホールに「ステーキ 1 年分」「大型テレビ」などの副賞が設定され、各パーティ大興奮でティーショットに臨みました。残念ながら今回は(も)達成者無しとなりましたが、様々な珍プレー好プレーに富むラウンドとなりました。



ホールアウト後の表彰式兼懇親会では、サラダ、肉料理、デザート等、会場となった Westfields Golf Club 自慢の料理を堪能しながら、各々が自身スコアを披露しつつ思い思いにラウンドを振り返り、和気藹々と盛り上がりました。

ゴルフの結果発表前に行ったラッフルでは、広くご協賛いただいた景品をくじ引きでご提供しました。ゴルフの実力とは違った「運のみ」の争いに、皆さんハラハラ・ドキドキ時間を忘れて一喜一憂しました。



そして、いよいよ結果発表。本大会も、ダブルペリア方式のネットスコアを競うルールに則り成績を決定しました。予めハンディキャップが分からないこの方式では、結果発表を聞くまで順位の見当がつかない独特の緊張感があります。また、ハンディキャップが小数で計算されることから、とりわけ上位は大接戦となることが特徴として挙げられます。今年も、トップと10位のネットスコアはわずか2打差、トップから5打差の中に30名弱が入り乱れました。これら大混戦の中、上位の好成績を収めた方々は以下のとおりです。

優勝	中村 義哉 様	WHDA LLP	ネット 71.2(グロス 78)
準優勝	小山 立家 様	Mayer Brown LLP	同 71.4(同 89)
3位	加藤 芳洋 様	Holzworth & Kato, PC	同 71.6(同 94)
ベスグロ(男性)	中村 義哉 様	WHDA LLP	グロス 78
同(女性)	小山 智子 様	個人参加	同 86

優勝者の中村様には、大使館の佐藤公使より大使杯の優勝カップが手渡され、さらに商工会の優勝記念トロフィーと優勝賞品である ANA 様ご提供のワシントン～東京往復プレミアムエコノミー航空券が贈呈されました。優勝者スピーチでは、昨年準優勝の悔しさを滲ませつつも、今年はベスグロとの2冠、航空券獲得の喜びを大いに語られ、一同さらなる盛大な拍手でチャンピオンを祝福しました。

今大会も、上位入賞者および特別賞(ベスグロ、ニアピン、ドラコン)のみならず、全ての参加者に漏れなく豪華賞品が用意されました。とりわけ上位入賞者やラッフルで高額景品を獲得された方々は、参加賞(ブルボン様、JST 様、San-J 様、森永製菓様、JFC International 様、Washington DC Mutual Trading 様、ヤマト運輸様ご提供)と合わせて、大きな「お土産」を車に積み込んで帰路につかれました。



因みに、今大会の参加者内訳は下記のとおりです。

(性別) 男性:53名(昨年61名)、女性:8名(昨年10名)
 (会員・非会員) 会員:43名(昨年53名)、非会員:18名(昨年18名)

上述の通り、今回は昨年にも勝る大混戦で、グロススコア100台の方もトップ20に複数名食い込むなど、ハンディキャップにより幅広い実力の方々の中で競い、盛り上がった大会となりました。残念ながら下位となった方々にも、5位毎に飛び賞を設定し、商品券やお米といった賞品が行き渡るようにしているのが当商工会コンペの特徴です。今後も様々なレベルの皆さんに楽しんでいただけるよう工夫を凝らしていきたいと考えております。

最後に、今大会には多くの企業・個人の方々からのご協賛により、皆様に大いに楽しみ、盛り上がっていただくことが出来ました。ご協賛いただいた50以上の企業・個人の皆様には、以下にお名前を挙げさせていただきつつ、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。また大会運営に際し、準備段階からご協力頂いたスポーツ委員の皆様、猛暑の中ホールインワン賞のウィットネスをしていただいたスタッフ、商工会事務局、その他関係する全ての皆様にも深く感謝申し上げます。

商工会企画担当では、今後もゴルフコンペの他、ソフトボール大会やテニスイベントなど、幅広く皆様に楽しんでいただけるスポーツ企画を開催する予定です。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【賞品・寄付金ご協賛会社・個人様一覧(51先)】 ※アルファベット順

All Nippon Airways Co., Ltd.	Mitsubishi Heavy Industries America, Inc.
Aflac International, Inc.	Mitsui & Co. (USA), Inc.
American Honda Motor Co., Inc.	Mizuho Americas
Bourbon Foods USA Corporation	Morinaga America, Inc.
Canon Virginia, Inc.	MUFG Bank, Ltd
Central Japan Railway Company	Nakamura International Limousine, LLC

Chubu Electric Power Co., Ltd.	Nippon Express, USA, Inc.
Daikin U.S. Corporation	North American Subaru, Inc.
DC Sake Co.	NTT Corp.
Fujitsu Limited	Onward KASHIYAMA, USA
Hana Japanese Grocery	Ozuki Salon
Hitachi Ltd.	San-J International Inc.
Holzworth & Kato	Sanefuji, Noriko (Individual)
IHI Americas Inc.	Sojitz Corporation of America
Interesse International Inc.	Sumitomo Corporation of Americas
Itochu Aviation, Inc.	Sushi Taro
ITOCHU International Inc.	Takohachi Japanese Restaurant
Japan Science and Technology Agency	TBS International
JFC International, Inc.	Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd.
JSAT International Inc.	Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc.
K Line America, Inc.	Toray Plastics (America)
Keidanren USA	Toshiba America, Inc.
Marubeni America Corporation	Toyota Motor North America, Inc.
Mitsubishi Corporation (Americas)	Washington DC Mutual Trading LLC
Mitsubishi Electric US, Inc.	Yamato Transport USA, Inc.

以上